

- 今後、家庭内で連携する機器が増え、**取得できるデータの量・質が向上**することで、エネルギー消費の見える化や家電のOn/Off操作などに留まらない、**生活空間のカスタマイズ**や**製品ライフサイクルにおける改善**等を可能にする**新たなサービス**の創出が期待される。
- プライバシーを考慮したデータ活用・連携等に必要な**業界横断的な共通指針の策定**等、新たなサービス創出に必要な環境整備に向けた実証を行う。

- ハウスメーカー、家電メーカー、電力・ガス事業者、サービス事業者等からなる企業コンソーシアムを通じて、モニター家庭にネットワーク機器等を設置、オープン指向でデータを取得・提供できる環境を構築する。
- 家庭に係わる様々なデータを活用した新たなサービス創出のための実証等を行う。

（サービス事業者等）

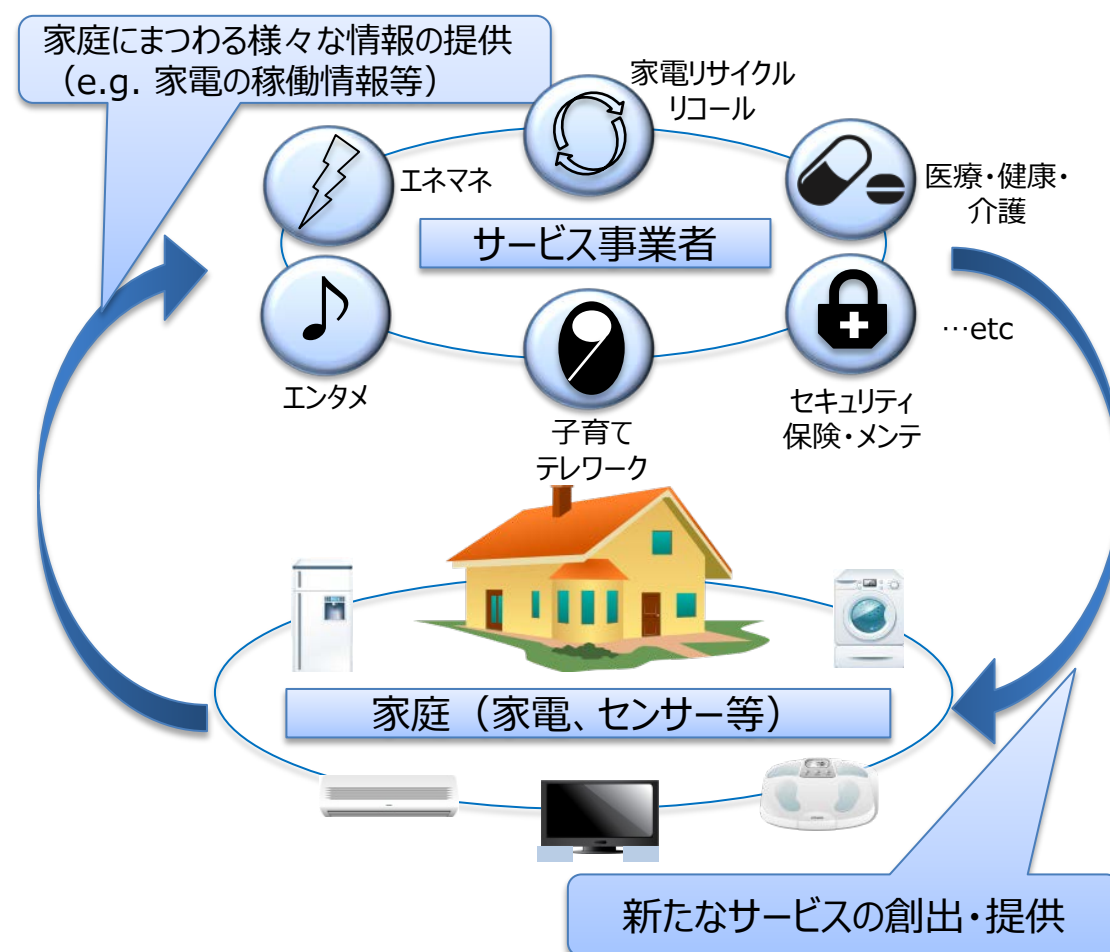
新たなサービスの創出

- リコール情報等の配信
- 家電リサイクルの容易な手続き・排出
- 家電買換時における個別の使用状況に応じた省エネ情報の提供
- 高度な在宅介護サービスの提供
- 健康増進のための食レシピ提案、食材配送

データ提供

機器（家電メーカー、電力・ガス会社）

家（ハウスメーカー）



社会課題の解決

- (例) ライフログを活用した在宅介護の高度化や女性の社会進出促進のための生活支援。
- 家電製品のトレーサビリティ向上による、リコール対策や廃家電の適正ルートでの排出促進。

事業者・個人ニーズの充足

- (例) 消費者情報や機器稼働状況の分析による、消費者ニーズに合致した製品開発。
- 外出先から自宅の状況把握や家電製品の自動制御による快適な生活の実現。